

北海商科大学 講義概要（シラバス）

2020年度

科目名	日本語会話	科目コード	1320	単位数	2
担当者名	複数担当教員（I A Y日）	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

大学生活での場面に応じたフォーマルな話し方／インフォーマルな話し方を学ぶ。
正しい文法や語彙を使って、自分の考えを述べる。
社会人基礎力を意識した意見の出し方（発信力）、受け止め方（傾聴力）を学ぶ。
プレゼンテーションの仕方を学ぶ。

● 到達目標

場面に応じた話し方ができるようになる。
状況説明や考え方・感情の伝達を正確に行えるようになる。
日本人的な意見の伝え方や聞き方を学ぶ事で、コミュニケーション能力が高まる。
ディスカッションやディベートの仕方がわかるようになる。

● 授業内容

- 1週目 プレイスメントテスト / 本学期授業内容について説明
- 2週目 1課「自己紹介で好印象」 性格を表す語彙 / 自己紹介を上手に行う
- 3週目 2課「きっかけを語ろう」 きっかけとは / 出来事の『きっかけ』を話す
- 4週目 3課「緊急事態」 体の痛みなどの擬態語・表現 / 困ったとき、けがをしたときの話し方
- 5週目 4課「町の様子を話そう」 ふるさとについて話す際に必要な語彙 / 自分のふるさとについて話す
- 6週目 5課「気持ちを伝える」 友人をなぐさめるときの語彙・表現 / 友人をなぐさめる会話（ロールプレイ）
- 7週目 6課「言葉を楽しむ」 気持ちを表す語彙・擬態語 / 4コママンガのセリフを考える（グループ学習）
- 8週目 7課「言いかえて説明しよう」 名前のわからない物の説明に必要な語彙 / 自動詞・他動詞 / 物を説明する
- 9週目 8課「ストーリーを話そう」 昔話の紹介 / 話の展開に必要な接続詞 / ストーリーを作る
- 10週目 9課「最近の出来事を話そう」 出来事をわかりやすく伝えるために必要な順序や語彙 / 出来事を話す / 話を聞くときの反応の仕方
- 11週目 10課「学校生活」 自分史を話す / ディスカッションの仕方を学習
- 12週目 11課「科学の力」 科学の力とは / ディベートの仕方を学習
- 13週目 12課「比べて良さを伝えよう」 良いイメージ・悪いイメージなど比較表現を学ぶ / 興味を持ってもらうための話し方とは
- 14週目 前期まとめプレゼンテーション
- 15週目 会話試験 / まとめ
- 16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行う。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

次週の授業（発表等）のための準備としてプリント等で予習をする。
各授業の重要な項目（文法等）をプリントで復習する。

● 成績評価の方法・基準

テスト、授業態度などを総合的に判断して評価する。

● 履修上の留意点

予習・復習・宿題をしっかりとしてくること。
他学生の学習の妨げになるような行為はしない。

● 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題を添削し、コメントを付け、フィードバックを行う。

● テキスト

特になし。毎時自作のプリントを作成し、配布する。

● 参考書

必要に応じて紹介する。

● 更新日付

2020/02/03 09:42